



# 八中だより



第11号

令和6年9月17日

府中市立

府中第八中学校

## 『防災週間と津波防災の日』

校長 高汐 康浩

ここ数年、毎年、九州、四国、近畿、中部地方を訪ねて各地の防災に関する情報を収集しています。一昨年前は、和歌山県串本町と奈良県奈良市、昨年は和歌山市と三重県四日市市、熊本市、大分県別府市、高知県土佐市、今年には愛知県田原市、三重県の桑名市に行ってきました。今年訪ねた桑名市は三重県の北部、木曾三川（木曾川、長良川、揖斐川）が注ぐ伊勢湾の最奥部に位置しています。桑名市の揖斐川河口部にある長島町伊曾島地区は海拔ゼロメートル地帯にあり、海抜の低いこの地区は、南海トラフ地震などの地震動で堤防や水門が損壊すると、津波が到達する前から浸水が始まるという特殊な事情を抱えています。そして、大地震後には長期間の浸水が想定されています。津波から確実に命を救うためには、可能な限り津波到達までの時間を利用してより標高の高い浸水想定区域外へと避難をする必要があります。しかし、この地域では、地震直後から浸水が始まり、避難誘導が難しい場合が想定されているため、「津波緊急避難場所」として、桑名市津波避難誘導デッキが設置されています。

八月八日に気象庁が「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表しました。南海トラフとは、静岡県から九州東方沖まで約七百公里メートルにわたって続く、深さ約四千メートルの海底のくぼみ（深い溝状の地形）のことです。南海トラフでは、約九十年から百五十年



桑名市津波避難誘導デッキ



〈在籍生徒数〉 一学年216名、二学年249名、三学年261名  
 全校生徒数726名

〈学校住所・電話番号〉  
 府中市四谷一丁目二八二七  
 〒182-0035 電話 〇四二(三六四)一八八一

★市教育委員会の職員の方々からご感想をいただきました。ありがとうございました。

年周期で繰り返し津波を伴う地震が起きてきました。今後は、さらに広域の震源域で地震が連動した場合における最大クラスの「南海トラフ巨大地震」も想定されています。想定されるマグニチュードは9.1（東日本大震災はマグニチュード9）ですので、その被害規模や範囲は相当大きくなると考えられています。

大正十二年九月一日は、関東大震災が発生した日です。そして、今年には関東大震災から一〇一年が経ちます。この地震により、関東地方を中心に人的、物的にも甚大な被害が発生しました。その後、毎年この日を「防災の日」とし、この日を中心とする「防災週間」には、全国的に防災に関する様々な行事が開催されています。また、平成二十三年六月には、「津波対策の推進に関する法律」が制定され、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めるため、十一月五日を「津波防災の日」と定められました。この「津波防災の日」においては、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事を実施するよう努めることとされています。

日本は、その位置、地形、地質、気象等の自然的条件から、台風、豪雨、豪雪、洪水、崖崩れ、土石流、地滑り、地震、津波、火山噴火等による災害が発生しやすい国土です。首都直下地震については、今後三十年で起きる確率は七十%といわれています。私たちの住んでいる府中八中の通学区域の電柱には左の写真のように、多摩川で洪水が起きた際の『想定浸水深』が表示されていることは、皆さんが知っているところだと思います。今月の全校朝礼では、府中市の各種ハザードマップとハザードマップポータルサイトの災害リスク情報などを地図に重ねて表示できる『重ねるハザードマップ』について触れました。私たちが住んでいる地域の特徴を知ることの大切さについても確認しました。



# 活躍する八中生

〔敬称略〕

## ★卓球部★

第四十六回

府中市公立中学校卓球大会

二年 男子の部

優勝 府中八中A

牛久保 湊士 寺田 透吾 松尾 信吾

二年 女子の部

優勝 府中八中A

利根川 花奈 畔上 夏実 藤本 ゆずな

準優勝 府中八中B

大町 夏花 細井 優莉 松浦 優那

一年 男子の部

第三位 府中八中A

谷本 雅弥 小川 歩優樹 中山 和飛

一年 女子の部

準優勝 府中八中A

嶺川 恵実 大島 心 濱田 千晴 中美那

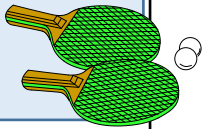
第三位 府中八中B

深澤 しより 潮実花 善元 明花里 西野 知紗登

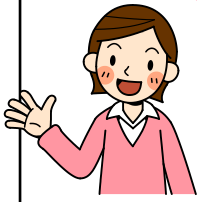
## ★サッカー部★

第六十五回

府中市民体育大会秋季大会 優勝



# お知らせ



思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまったり、相談できる相談窓口は、たくさんありますので、「安心」して、レシート「不安や悩みがあるときは、一人で悩まず、相談しよう」と「TOKYOH」ほっとメッセージチャンネルを紹介いたしますので、活用してください。クセスできます。またはURLからア

<https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu08c/02gaiyou/15108533456459d8e4a01a420230509142348.html>

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>

時速15kmの早さ  
で5秒間スマホを  
見ながら運転する  
と何メートル進む  
か？

速さ：時速15km(秒速4.2m)  
時間：5秒間  
距離＝速さ×時間  
進む距離は、4.2×5＝21  
★21メートルも進む!!

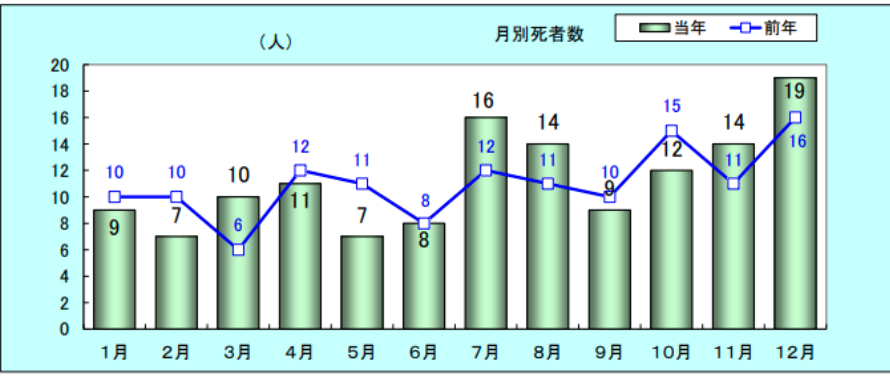
左下のグラフは、令和五年の都内の交通人身事故の発生状況を表しています。九月から十月にかけて事故が増加し、その後十二月まで増え続けていることがわかります。皆さんが主体的に安全な行動を起こすことができるように交通安全を科学的に考えてみましょう。

『ながら運転』を例に考えましょう。これまでの算数・数学や、理科等の学習を活用した見方・考え方を働かせます。左の図を見て下さい。スマホのながら運転の例です。この場合、目隠しをして二十メートルの距離を運転していることと同じです。ながら運転で交通事故を起こした加害者が、「突然、人が現れてぶつかってしまった。」と証言する場合があります。ながら運転は目隠しをして運転しているのと同じことがわかります。二十一メートルも目隠しをして運転すると考えると、その恐ろしさを感じますね。さらに体重が六十キログラムの人が運転しているときの運動エネルギーは、ピストルの弾丸以上のエネルギーをもっているのです。何かにぶつかったときには、相当大きな破壊力がはたらくのです。科学的に考えれば決してながら運転はできません。

## ★交通安全を科学的に考えよう!★

### 東京都内の交通人身事故発生状況(令和5年中)

月別発生状況 (令和5年中)



# 秋の全国交通安全運動

令和6年9月21日(土)～30日(月)